

1. 会 議 名 総務文教委員会
2. 日 時 平成26年9月24日(水) 8時59分開会  
9時15分閉会
3. 場 所 第2委員会室
4. 出席委員 牟田学委員長、出口徹裕副委員長、仮屋園一徳委員、  
牛之濱由美委員、岩崎健二委員、木下孝行委員、  
山田勝委員、濱之上大成委員
5. 事務局職員 議事係長 東 岳也
6. 傍 聴 者 なし

7. 会議に付した事件

- ・ 陳情第6号 川内原発再稼働に対する地元同意に関する意見書の提出を求める陳情書
- ・ 陳情第7号 川内原発再稼働に対する市民アンケートを行う事を求める陳情書陳情
- ・ 陳情第10号 川内原発再稼働の地元同意に係る意見書の採択について
- ・ 平成25年陳情第5号 川内原発1号機2号機の再稼働に反対し廃炉を求める陳情書
- ・ 平成25年陳情第6号 川内原発3号機増設白紙撤回を求める陳情書
- ・ 平成25年陳情第7号 原子力発電推進から脱却し原子力に依存しない自然エネルギー政策に転換を求める陳情書
- ・ 平成25年陳情第8号 県民の安全が担保されない拙速な川内原発1・2号機の再稼働を反対する意見書の提出を求める陳情

8. 議事の経過概要

別紙のとおり

## 審査の経過概要

### 総務文教委員長(牟田学委員)

ただいまより総務文教委員会を開会いたします。

本委員会で、現在審査中の平成25年陳情第5号、第6号、第7号、第8号、平成26年陳情第6号、第7号、第10号を議題とします。本7件については9月16日の委員会において継続審査の申し出を行いました。この際、審査の経過を本日の本会議において中間報告を行いたいと思います。これにご異議ありませんか。

### 牛之濱由美委員

もちろん異議はありません。中間報告になる経緯は何だったんですか。

### 総務文教委員長(牟田学委員)

18日の議運の中で、松元議員から適正に調査を行っているのかと、総務文教委員会は、ちょっと経過が遅いんじゃないかと。結果を出すのが。そういう意見と、鳥飼議員から、総務文教委員会の委員だけが経過を知っていて、ほかの議員は何も知らないから、中間報告として、報告してくれないかという要請が出ましたので、そのことについては委員長である私がお受けをいたしたところでもあります。

### 出口徹裕副委員長

今回、意見書の文書が出てきますけれども、意見書の中でですね、現在、総務文教委員会で取り組んでいる陳情の分にかかわるものが出てきます。その中で、その中身がわからないので、審査の中身がわからないので、取り急ぎ出したということでした。ですから、本来、もっと中間報告、どこまで審査が進んでいるという状態であればですね、こういったようなことにはならなかったんだということと、それから今の現在の状況を知りたいということでしたので、中間報告をするということになりました。

### 総務文教委員長(牟田学委員)

その前に、松元委員から委員会記録を見せて欲しいということで、それは、いいですよということで、言ったところでもあります。委員会記録を見てそれでよかったですけれども、ほかの委員の方も経過を知りたいということで、委員長として賛成したところでもあります。

### 牛之濱由美委員

これは特別な陳情内容等なので、その知りたいというそういうことなんですかね。

### 総務文教委員長(牟田学委員)

今度、松元委員が意見書を提出してますけども、それと今の陳情の内容が一緒ですので、そういうことでもあります。

### 仮屋園一徳委員

中間報告についてはですね、何も反対するものもないし、それはかえってですね、今どういう状況であるということで、反対はしないんですけど、ただ、今さっき出した意見書についてはですよ、今委員長からもあったようにうちで今審議中の内容と一緒になんですよね。だからそれについて、もし、議運で委員長、副委員長が参加されているわけですので、その経過等についてはですよ、今委員会でちょうど審査中のものですね、ああいう形で私たちなんかに配られてきて、その前に議運が開かれたと思うんですけど、その辺の経過について、ちょっと教えてください。

### 総務文教委員長(牟田学委員)

意見書の4号だったんですかね、ちょっとお待ちください。

[発言する者あり]

岩崎健二委員

協議会をお願いします。

総務文教委員長（牟田学委員）

協議会にします。

（協議 9：05～9：07）

休憩前に引き続き委員会を開催いたします。

この、18日の議運でですね、意見書第4号1、2号機の再稼働に反対する意見書、それと、地元の同意を求める意見書第5号、この第4号については私も議運の委員として、今、総務文教委員会で継続審査を求めているので、これはできないということで、これは委員会に付託になりました。もうひとつの意見書5号についてはですね、私も議運の委員として、いろいろ意見が出されたところでありますけれども、私も委員としてはこれには賛同したところでもあります。ところが、きょう採決があるわけですが、私は委員長の立場としてこれはもう賛同できないというのは思っているんですけども、議運では一委員としてですね、自分の考えでこれには賛同したところであります。

[複数発言する者あり]

議運としては、賛成多数で意見書を採択したわけですよ。

[複数発言する者あり]

協議会にします。

（休憩 9：10～9：14）

引き続き委員会を開催いたします。今のこの中間報告について皆様の意見をもう一度お願いします。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

次に中間報告の内容であります。委員長にご一任願いたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

ご異議なしと認め、そのように決定いたしました。  
以上で委員会を散会いたします。

（閉会 9時15分）

総務文教委員会委員長 牟田 学